

takasu public relations

—伝わり、繋がる、みなさんをつくる広報

広報たかす

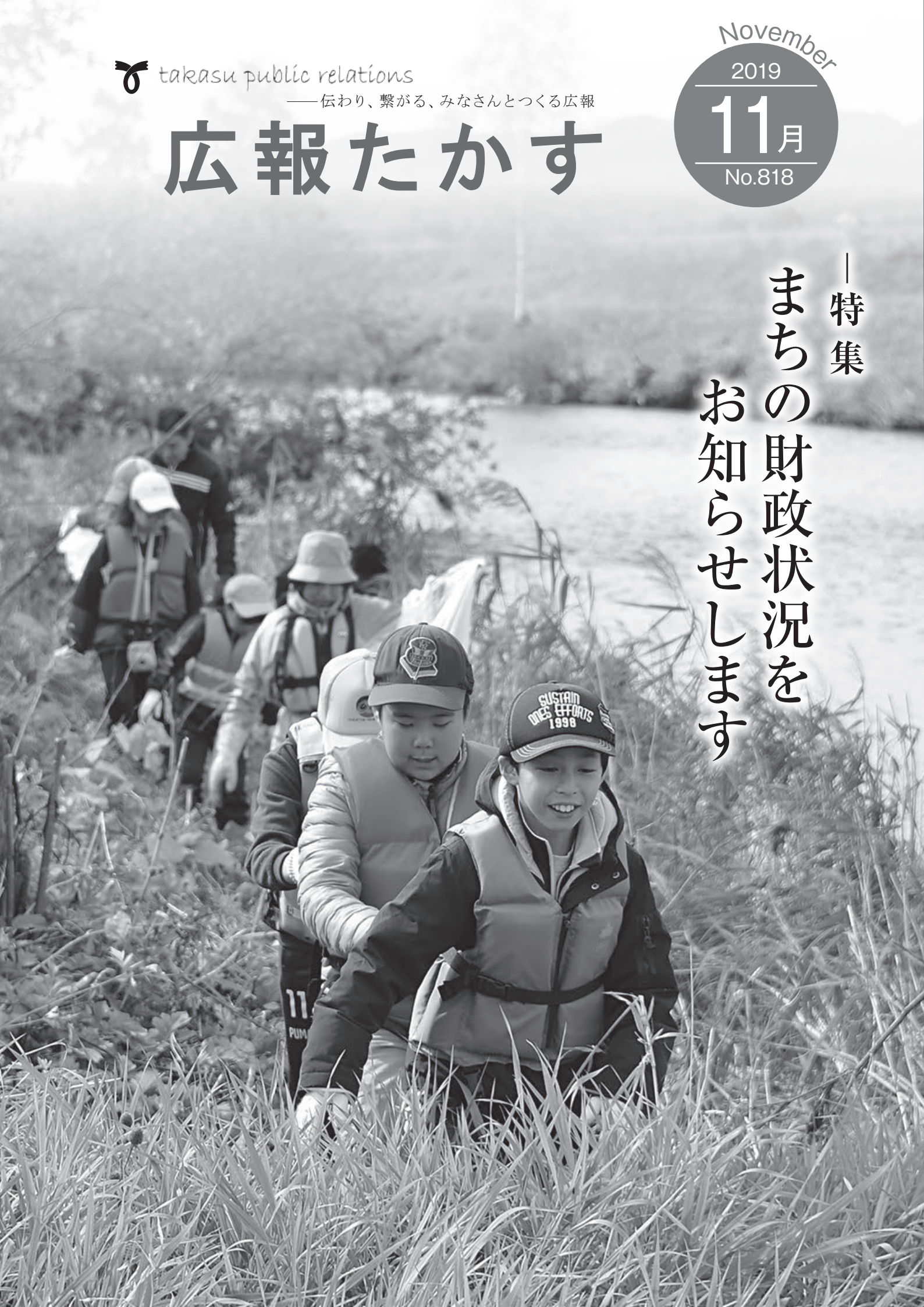
November
2019

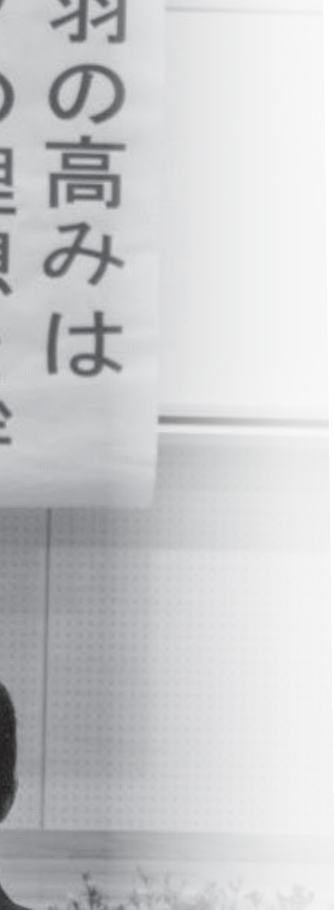
11月

No.818

—特集

まちの財政状況を
お知らせします





きら★びと

藤井 実穂さん

9線5号

旭川農業高校食品科学科3年。
「人前で話すのは苦手ですが、自分の殻を破って楽しく発表するように努めています」と笑顔。
夢の実現に向けて、卒業後は大学進学を予定している。

CONTENTS (目次)

きら★びと	02
特集	
まちの財政状況をお知らせします	04
ふるさとワーキングホリデーで広がる輪	08
フィービーさんのコラム Magpie Musings! 町長コラム 地域共生社会推進サミット	10
地域おこし協力隊活動便り/イベント情報	11
Topics (まちのニュース)	12
第8次鷹栖町総合振興計画 基本構想・基本計画の素案をまとめました	14
Information (今月のお知らせ)	15
カレンダー、人口・世帯情報など	18

11

2019 No.818



——地域の魅力を引き出す 農業のサポート役を目指す

今回は、「第70回日本学校農業クラブ全国大会」の意見発表会において、「ビューマンサービスマン分野」で「地域農業を繋ぐ架け橋に」という題目で優秀賞を受賞した藤井さんをご紹介します。

藤井さんの父は、水稲とトマト栽培で農業を営む兼業農家。兄は大学へ通い、就農に向け農業について学んでいます。藤井さんは、そのような家族の影響を受け、自分も幼いころから身近にあった農業に携わりたいと考え、旭川農業高校の食品科学科に進学しました。

同科では、2年生から課題研究を実施。5班に分かれ、それぞれ研究テーマを設け、食について研究を進めています。藤井さんは、町の特産品である味噌について学びたいと考え、「微生物班」に所属。発酵食品を中心とした食材で、商品開発や規格外食材の活用方法の考案などに取り組みんでいます。

藤井さんが発表した「地域

農業を繋ぐ架け橋」とは、6次産業化プランナーのことで。藤井さんが同プランナーの仕事に出会ったのは、2年生のときに校内で行われた農業講演会でした。

同プランナーとして活躍されている、野菜ソムリエ上級プロの田所かおりさんが、講演の中で「地域資源を活用するため地域活性化につながる6次産業化は、同時に、知識と技術も必要になる。それをサポートするのが6次産業化プランナー」と話し、それを聞いた藤井さんは、学習を通じて以前から興味を抱いていた6次産業化に関わる仕事の具体像を思い描きました。

全道大会では、これまで実践してきた研究成果や、同プランナーへの思いを発表。発表は内容のほかにも声の大きさや表現力、発表後の質疑応答など、幅広く評価されます。藤井さんは、技術や知識に固まらず、将来へのビジョンにつなげた点などが評さ

れ、最優秀賞を受賞。全国へと駒を進めました。

10月に宮城県で行われた全国大会で、堂々とした発表を披露した藤井さんは、見事に優秀賞を受賞。「今までにないほど緊張しましたが、これが最後と思えば、楽しみながら全力を出せました」と話してくれました。

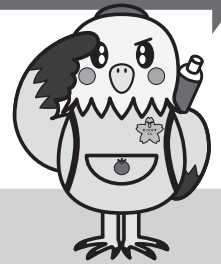
「道産食材は、ほとんどが原料として使われるので、地方の名前があまり知られないのが現状。私は6次産業化プランナーとして、鷹栖町をはじめとし、道産食材を使って商品開発を手掛け、その地域を知ってもらいたいです」と話す藤井さん。兄の大学卒業後には「藤井農園」として法人化を目指す実家でも、6次産業化のサポートとして、トマトの規格外品を活用した味噌を開発し、多くの方に良質な農産物を届けたいという夢があります。

夢の実現に向けて、藤井さんの学びは続きます。

※食材の生産(1次産業)から食品加工(2次産業)、流通・販売(3次産業)までを自社で行おうという「6次産業化」をサポートする仕事

まちの財政状況をお知らせします

9月議会定例会で、平成30年度の決算が承認されました。昨年度のお金がどのように使われたかをお知らせします。

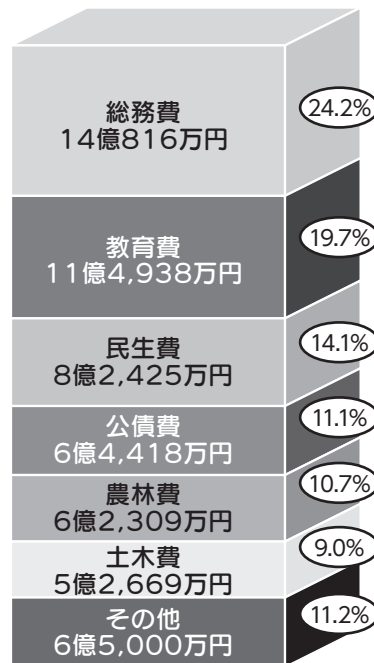
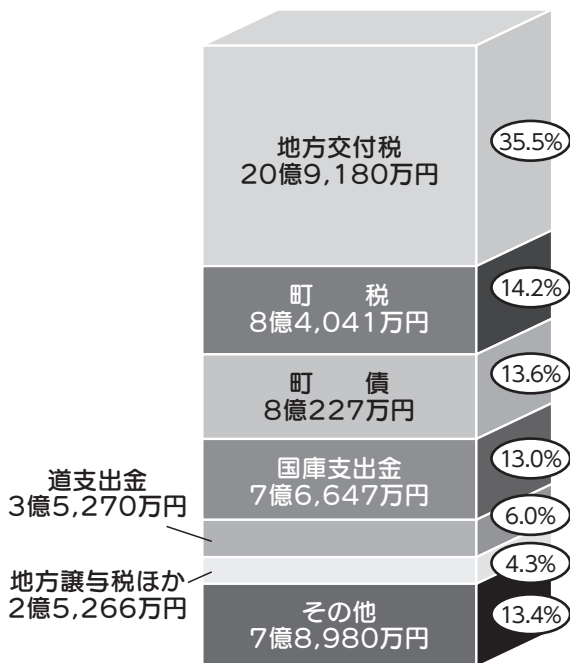


1

福祉や教育、道路整備など「暮らし」や「まちづくり」の基本的な事業を行う会計 一般会計の決算額

歳入	
総額	58億9,611万円
前年度	58億8,564万円
前年比	1,047万円増(0.2%増)

歳出	
総額	58億2,575万円
前年度	57億9,137万円
前年比	3,438万円増(0.6%増)



歳入から歳出を差し引いた額のうち、248万円を令和元年度に繰り越した事業(住宅建設支援事業・予防接種事業)に使うため、実質収支額は6,788万円の黒字となりました。



2

町の1年間の収支(一般会計決算額)を年間の収支が500万円の家計に例えてみます

一般会計の決算額を家計に例えると?

収入		支出	
給料(町税・地方交付税など)	270万円	食費(人件費)	68万円
パート収入(使用料・手数料など)	22万円	教育費・医療費など(扶助費)	42万円
不動産収入(財産収入など)	9万円	ローンの返済(公債費)	55万円
親からの仕送り(国庫支出金など)	95万円	光熱水費など(物件費など)	102万円
貯金の解約(繰入金)	28万円	サークルなどの会費(補助費)	76万円
借金(町債)	68万円	家の修繕(維持補修費)	14万円
前年度繰越金	8万円	家財の購入など(投資的経費)	97万円
		貯金(積立金)	13万円
		子どもへの仕送り(繰入金)	33万円
合計	500万円	合計	500万円

3

特定の収入で特定の事業を行うため、一般会計と区別している会計

特別会計の決算額

特別会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	8億7,309万円	8億3,158万円	4,151万円
後期高齢者医療	9,593万円	9,543万円	50万円
介護保険	8億5,404万円	8億5,115万円	289万円
公共下水道	1億9,222万円	1億8,775万円	447万円
公平委員会	126万円	33万円	93万円

「収益的収支」とは、水道水を供給するために、「資本的収支」とは、水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費のことを言います。

5つある特別会計の決算は全て黒字となりました。

4

地方公営企業の適用を受け、民間企業のように利用料などにより事業を行う会計

企業会計(水道事業)の決算額

収支名	収入	支出	差引額
収益的収支	1億9,742万円	1億6,413万円	3,329万円
資本的収支	1,417万円	9,346万円	-7,929万円

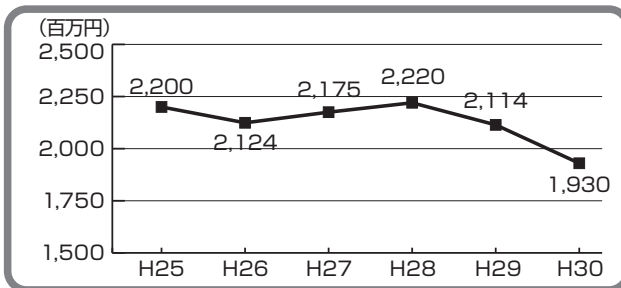


資本的収支の不足額は、収益的収支の余剰金などを積み立てている資金で補てんしました。

5

計画的な財政運営などを行うために積み立てるお金

基金(町の貯金)はどのくらい?



町民1人あたりの貯金
27.9万円
(前年度対比-2.5万円)

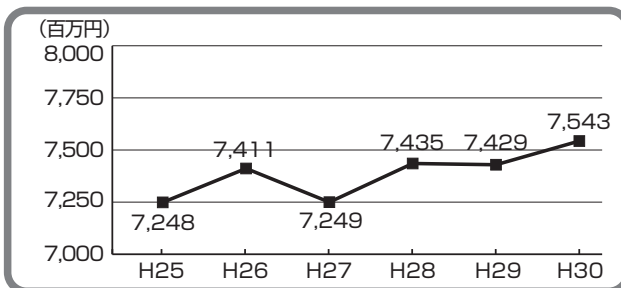
平成30年度末の基金残高は19億3,000万円。平成29年度末と比べ1億8,400万円減りました。

(町民1人あたりの貯金と借金は、平成31年1月1日の人口6,925人で計算)

6

公共事業のために借り入れるお金

町債(町の借金)はどのくらい?



町民1人あたりの借金
108.9万円
(前年度対比+2.0万円)

平成30年度末の町債残高は75億4,300万円。平成29年度末と比べ1億1,400万円増えました。

(町民1人あたりの貯金と借金は、平成31年1月1日の人口6,925人で計算)



7

より良いまちづくりを進めるため、さまざまな事業に取り組みました

町のお金が使われた事業



定住促進対策事業

2,724万円

鷹栖町で新たな生活を希望する方々のために移住相談会の開催や、町の良さをわかりやすくお伝えるためのPR動画を製作しました。

また、町内に住宅を建てたり、空き家を改修して定住される方に対して、その費用の一部を助成しました。

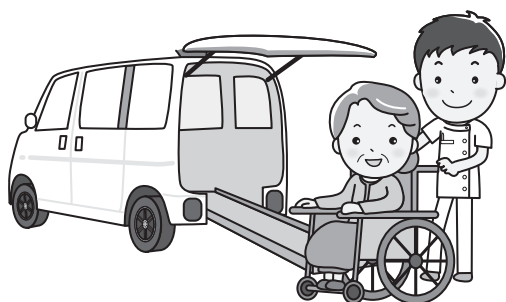


助け合い活動推進事業

1,461万円

お互い様づくり行動計画に基づき、相談体制の整備や、見守り体制の構築、買い物支援などを行い、地域のニーズに対応しました。

社会参加のきっかけづくりとして、社会福祉協議会や社会福祉法人さつき会と連携して「働くきっかけ応援事業」を通じたカフェの開設も行いました。



高齢者在宅生活支援事業

1,085万円

高齢者の方々が在宅で自立した生活を確保できるようにするために、住宅をバリアフリーに改修する費用の一部の助成や、除雪サービス、移送サービスなどを実施しました。

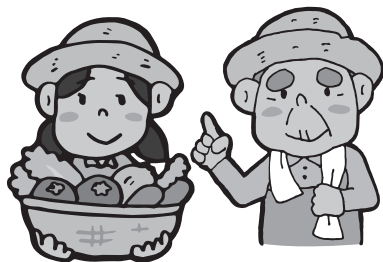
また、これまで移送サービスに使用していた福祉車両が老朽化していたため、新しい車両に更新しました。



各種健康診査事業

1,156万円

健康づくりやより良い生活習慣づくりの促進、また重篤化予防や医療費適正化のために、特定検診および各種がん検診、骨粗しょう症検診、ピロリ菌検査、胃がんリスク検診への助成を実施しました。



新規就農者・農業後継者確保対策事業

850万円

農業の持続的発展を図るため、新たに就農しようとする方や後継者が必要とする経費の一部補助を拡充し、次代を担う意欲ある農業者の育成・確保を行いました。



除排雪対策事業

1億2,773万円

冬季の住生活をより快適で安全なものとするために、町道の除排雪を実施しました。



パレットヒルズ整備事業

4,591万円

町民手づくりの杜として、訪れる方が自然とふれあい、様々な年代の方が利用できる憩いの場所となるように整備を行っています。

平成30年度は、パークゴルフ場に隣接しているトイレの電気給水設備整備工事を行いました。

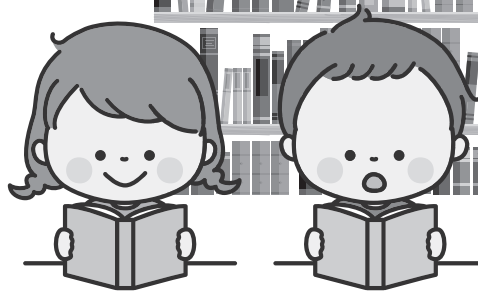


**鷹栖地区住民センター
整備事業**

6億2,942万円

平成29年度から整備してきた新鷹栖地区住民センターの改築工事の本体部分の完了と共に、旧鷹栖地区住民センターの解体工事を行いました。

今年度は駐車場整備を含む、周辺の土木工事を行い、8月8日にグランドオープンを迎えました。



読書環境整備促進事業

2,012万円

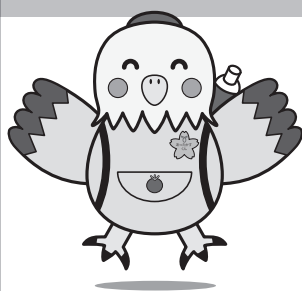
生涯学習のさらなる充実のため、10,588冊の図書を購入し、新鷹栖地区住民センター内にある図書室の蔵書を拡充しました。



海洋センター改修事業

8,631万円

昭和56年に建設されてから37年間、町民の健康づくりの拠点となってきた海洋センターのプールを、今後も安全安心にご利用いただけるように、B&G財団の助成を受け全面改修しました。



町の借金をできるだけ抑え、将来への負担を減らしながら、町民の皆さんが必要とする事業を選択し、限られた財源を有効に活用します。

今後も健全な財政運営に努め、皆さんが住みよいまちづくりを目指していきます。

【問合せ】総務企画課財務係



▲(尙)助安農場では、ワーホリや東京大学体験活動プログラムで受け入れた方々が交流した

ふるさと ワーキングホリデーで広がる輪

ワーホリのメリット

鷹栖町

- ・鷹栖を知ってもらえる！
- ・若者の力で地域がにぎわう！
- ・外から見た鷹栖を知ることができる！
- ・新しい人と情報の流れができる！
- ・将来鷹栖に住むきっかけに！
- ・鷹栖町を応援してくれる人が増える！

都市部の大学生など

- ・旅行では味わえない体験ができる！
- ・新たな出会いが人生の糧に！
- ・第2のふるさとができる！
- ・収入を得ながら、農業や経営について学べる！

受入農家さん

若者パワーで職場に
活気が生まれる

(原崎農園 原崎拓也さん)

真剣に取り組んでくれる人が
多く、助かっている

(稲華屋 藤澤孝夫さん)

都市に暮らす若い人たちが、一定の期間地方に滞在し、働きながら地元の方々と交流し、地域との関わりを深めてもらう「ふるさとワーキングホリデー」(以下、ワーホリ)。鷹栖町では、平成29年度から取組みを開始しました。町のホームページや首都圏での合同説

明会で参加者を募り、受け入れ先として、助安農場、稲華屋、原崎農園のご協力を得ながら、鷹栖ならではのワーホリを行っています。鷹栖町には、3年間で19歳〜28歳の19名の方たちが、ワーホリで訪れています。

助安農場代表取締役
助安 誠二さん



平成29年から、ワーホリの受け入れを行っています。都市部の人を受け入れることは、農業者にとっても、生産現場の状況を見てもらえる良い機会。言葉で説明するよりも、現場を見てもらうことで伝わることもあります。

また、夏の忙しい時期の、貴重な労働力をいただいていますし、彼らが地元へ戻ったあとも、生産農家での経験や、鷹栖町のことを話してくれたり、お米や手紙のやり取りなど、交流でつながりが生まれたりします。

この取り組みが、町内でさらに充実すると良いですね。

ワーホリってどんなことをするの？

ワーホリの皆さんには、2週間から1カ月の滞在期間、受入れ農家での就業体験を中心に、滞在時期に応じた体験プログラムを提供しています。

○スケジュールの一例

1週目

- 鷹栖町到着/オリエンテーション
- 山恵の鹿肉加工施設・レストラン視察
- 加工品づくり体験

2週目

- 地区の盆踊りの運営に参加
- 職員ガイドによる町内施設めぐり

3週目

- 町内農業者などとの意見交流会
- 体験プログラムの振り返り

受入先での就業体験

女性の農業への関心も高まっています

◆ワーホリ受入実績

年度	男性	女性	計
H29	2	1	3
H30	3	6	9
R1	4	3	7

『広がる可能性』

地域づくりには、「よそ者」や「若者」などの柔軟な発想が起爆剤になるといわれています。都市部の方たちが鷹栖町と関わる最初のきっかけとなっているワーホリ。参加者は、鷹栖町を外から見つめ、新たなまちの魅力を再発掘してくれます。

このように、鷹栖町に思いを寄せる人が増えると、都市と鷹栖町の間には人や情報の流れやつながりが生まれまします。町外の方とのつながりが少しずつでも広がることで、未来の移住者の増加が期待されます。

今後、鷹栖町の魅力をさらに発信していくとともに、ワーホリの皆さんをはじめとした、「人とのつながり」を大切に、移住定住の促進を目指していきます。



東京大学大学院修士1年
浅海 啓一さん

9月3日〜16日に原崎農園で働きながら滞在。農業に携わる職を志している。

日本の農業の実情を体験したく、ワーホリ制度を活用しました。鷹栖町を選んだ決め手は、旭川市が近く交通の便も良いことでした。

滞在中お世話になったのは、農薬不使用の野菜を30品目以上栽培している原崎農園さん。農業に関する技術を主体的に学びに行く姿勢は、非常に勉強になりました。町内には小中学生が多く、寺子屋でも子どもたちが元

気に学んでいる姿が印象的でした。

都市である旭川市が近いのは、移住を考える上で大きな魅力。また、鷹栖町は移住者や新規就農者が多いと思います。『農業経営ができる』というのは、首都圏の30〜40代には響くのではないのでしょうか。

今度は、冬の鷹栖町も訪れてみたいと考えています。



マグパイ ミュージング
Magpie Musings!

～マグパイの想い～



マグパイは、
 オーストラリアに
 生息する鳥の一種。
 フィービーさんも
 お気に入り。

Hello、鷹栖町!

「食欲の秋」と言うフレーズを初めて聞き、本当にそうだなあ!と感じています。鷹栖町の大収穫祭、旭川の食べマルシェ、石狩さけまつり、さっぽろオータムフェストで秋満喫!おいしいものを逃したくないので、全部食べてみたくなり、つい食べ過ぎてしまいます。秋に食欲がわく理由には、おいしそうなお食べ物であふれているからということもきっとあると思いますが、調べてみると、しっかりした理由がいくつかあるそうです。その中の一つは、やはり人間も生き物であり、寒い冬に向けてたくさん食べて栄養を蓄えようとします。私はクマじゃありませんが、こんなに食べて栄養を蓄えたなら、このまま本当に冬眠しちゃうかもしれません(笑)

鷹栖町のおいしい新米もまだ食べていないので、それももちろん楽しみです。

さて、先月の答え:父親二人、息子が二人と言っても、そこにいるのは祖父、父、息子の3人。3人のうち2人が「父親」であり「息子」でもあるということで魚は全部で3匹でした。

今号のなぞなどは、What breaks when you say its name?名前を呼ぶと壊れてしまうものって何?

答えは、来月号で!



外国語指導助手
 フィービーせん

【国際交流協会 鷹の翼主催】

(対象:中学生以上)

フィービーの「ゴール英会話教室」を11月14日(木)から開催します。詳しくは、事務局担当者までお問合せください。(☎87-2028 内線435)

あつたかす発
北の大地から

鷹栖町長 谷寿男

地域共生社会推進サミット

秋田県湯沢市において、「地域共生社会推進全国サミット」が10月10・11日に開催され、私にも鷹栖町の先進的な取り組みを発表する機会が与えられた。

サミットには橋本岳厚生

労働副大臣をはじめ、全国から千名を超える福祉関係者や市民の方々が集まり、多様な生活環境の中でお互いを認め合い協力して地域社会を発展させることを目的として研修した。

私は、鷹栖町でのお互い様づくり行動計画に至る住民参加のアンケート(全戸の80%以上の回収率)や座談会から、社会福祉協議会と共に積み上げてきた住民主体の計画づくりと実践を発表させていただいた。高齢者や障がい者の方の居場所づくりから発展した子どもたちの

学びの場「寺子屋」の紹介や働くことに困り感のある方が地域で活躍する場所「ほっとカフェ」など、町民の皆さんの小さな声からスタートした取り組みに、会場の方に共感いただいた。

最後に、司会の方から「これからの『福祉でまちづくり』で大切にしたいことは」と聞かれ、「その人の力を引き出すため、その家族の力を引き出すため、その地域の力を引き出すため、全力で町民と共に考え、当事者と伴走する気持ちは大切」とお話したが、これは鷹栖町を代表しての言葉だ。誰にも役割がある、存在感がある、幸福な生活。決して他人事とは考えず「もし自分が...家族が...」と相手の立場に立った町民の皆さんの考えや行動が、あつたかすなまちを支えている。

地域おこし協力隊活動便り

鷹栖の味覚の可能性



商工会勤務 地域おこし協力隊

久保田 雄貴さん



暑かった今年の夏も遠い記憶に遠ざかりつつあった10月。その恩恵をいっばいに受けた鷹栖町の物産品販売を10日・11日の2日間、「ホテルポールスター札幌」で行いました。「鷹栖町フェア」と銘うって、自慢の新米ななつぼしはもちろん、町内の農家さんと一緒にカボチャやジャガイモなどの野菜をはじめ、三升漬やハスカップジュース、しいたけパウダーなどの加工品、米粉のシフォンケーキなどを並べ、たくさんの方にお買い上げいただきました。2

日目はオホーツクの「雄武町」さんと共同販売。ホタテやカニなどの海産品と鷹栖の農産品の夢のコラボで、いくつもの商品が完売するほどの人気ぶり。さらに会期中はホテル1階のレストランで鷹栖牛のタタキを提供し、こちらも大好評でした。

トマトジュース「オオカミの桃」の知名度はいかかわらず高く、試飲も好評でした。それから最近ではテレビの情報もあって「旭川近郊の甘酒はおいしい」と認識されているらしく、「ゆ

めぴりか甘酒」もほぼ完売となったのは新しい発見でした。

やはり対面販売は消費者のニーズや嗜好を知るには絶好の機会！今後でもできるだけ多く出張販売を行って新しい商品開発につなげていければ、と強く思っています。

町民の皆さんや農家さんも「ウチのこれ売って！」とか「こんな商品はどう？」なんていうのがありましたらぜひ観光協会までお寄せください。一緒に町の名産品を作っていきませんか？

鷹栖町地域共生社会フォーラム

「つながる」が聴こえるまちづくりを目指して、心のバリアフリーと支え合い、

誰もが住みやすい社会の実現のために何が必要か、人の持つ可能性の大切さについて理解を深めることを目的に、地域共生社会フォーラムを開催します。

本講演会では、聴覚障がいのある当事者として、仕事や子育てをされている斉藤りえ氏をお招きします。

すべての人が住みやすい社会について共に学ぶ機会として、ご参加ください。

▼講師 斉藤りえ氏

▼日時 11月30日(土)

午後3時～5時

▼場所

鷹栖地区住民センター

ふらっと

▼定員 120名

▼参加料 無料

▼申込期日 11月15日(金)

【申込み・問合せ】

健康福祉課地域福祉係

☎ 87-2112



斉藤りえ氏 プロフィール

昭和59年青森県生まれ。一児の母。

1歳のとき、病気により聴力を失い聴覚障がい者となる。「人と関わることが好き」という信念からさまざまな接客業に挑戦し、銀座のクラブで筆談接客を経験。「筆談ホステス」として話題になる。平成27年5月から31年4月まで、東京都北区議会議員として活動。来年の東京パラリンピックに向け「心のバリアフリー」を実現すべく活躍中。





町民の活躍!

国体カヌー競技でダブル入賞

北成地区在住の照井咲頼さん(鷹栖高3年)が、10月4日~7日に茨城県で開催された「いきいき茨城ゆめ国体」の少年女子カヤックシングル500m競技で第8位、同じく200mで第6位に入賞しました。目指していた3位入賞には届きませんでしたが、照井さんは「インターハイと国体両方で入賞するのは今年初めて。安定して決勝の常連になれた実感があります」と振り返ります。



高校カヌーはここで一区切りを迎えましたが、これからはクロスカントリースキーのシーズン。雪上での活躍にも注目です。

パークゴルフで全国3位の座に輝く



北野地区在住の新田哲也さんが、9月14日・15日に札幌市で行われた「第25回JALカップ」で、見事3位の座に輝きました。全国から600名を超す選手が心技体を競い合うパークゴルフ界最高峰の競技大会ともいわれる当大会で、新田さんは6月に激戦区である上川中央部、その後上川全体の予選を勝ち抜き、上川代表として今回3度目の出場。3度目にして手にした快挙に「競技を始めたときから目指してきた大会で、ベスト3に入ったことはとてもうれしい。これからもさらに上を目指していきたいです」と話してくれました。



鷹栖小スクールバンドが全国の大舞台へ

9月28日(土)に苫小牧市総合体育館で行われた「第38回北海道小学生バンドフェスティバル」(北海道吹奏楽連盟/朝日新聞社主催)で、鷹栖小スクールバンドが「ブレイブハート」と「できっこないをやらなくちゃ」の2曲を披露し、金賞を受賞。さらに、出場24団体のうち上位3団体に与えられる「第38回全日本小学生バンドフェスティバル」への出場権を手に入れました。

「練習のときよりも上手いきました」と振り返る6年生のメンバーたち。持ち味は「楽しむときは楽しく、頑

張るときはしっかり頑張ること」と話してくれました。

部長の尾島奈々枝さん(鷹栖小6年)は「これからさらに練習し、全国大会でも金賞を取り、日本のみんなに鷹小がすごいということを知ってもらいたいです」と意気込みます。

全国大会は、11月23日(土)に大阪城ホールで行われます。全国の大舞台に向けて、演奏にさらに磨きをかけるため練習に励む鷹栖小スクールバンド。

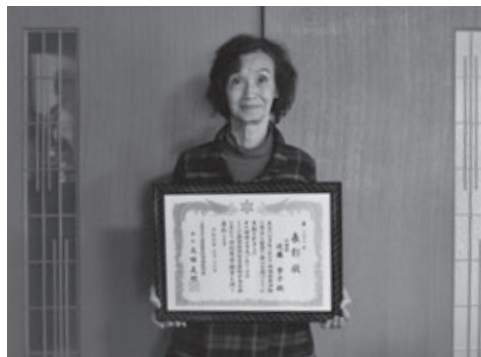
彼らの活躍から、今後も目が離せません。



「近藤幸子さんが
全国防犯功労荣誉銅章を受章」

37年以上の永きにわたり、地域の犯罪防止に貢献された、鷹栖町防犯協議会委員の近藤幸子さんに、全国防犯功労荣誉銅章が贈られました。

近藤さんは昭和57年から町商工会女性部として、町防犯協議会の行事に積極的に参加。平成15年からは町防犯協議会委員、17年からは地域安全推進委員として、青色防犯パトロールなど、今もなお町内外で防犯活動にご尽力されています。



9/28 たかす混声合唱団
初の誕生記念コンサート

たかすメロディーホールで「たかす混声合唱団誕生記念コンサート」が行われました。平成13年の結成以来、単独コンサートを行うのは初めて。

この日は、団にとって思い入れ深い曲を中心に10曲あまりを披露。創設時に練習をした「心の瞳」など2曲には、退団した団員3名と、結成当時の指揮者・伴奏者も加わり、美しい歌声を響かせていました。



10/6 パレットヒルズ植樹祭
すもう体験会

自然公園「パレットヒルズ」で、植樹祭を実施しました。

今年は90名が参加。平成29年から整備を開始した「手づくりガーデン」に、エゾヤマザクラなど計238本を植樹しました。

また、植樹祭後には、上砂川町地域おこし協力隊で元力士の大澤弘規さんをお招きし、本場のちゃんこ鍋を食べた後、すもう体験会を実施。就学前から小学4年生までの16名が、相撲の礼儀作法を学び、ガチンコ勝負を繰り広げていました。



10/6 砂金掘り体験会

北成地区を流れる北星川で、砂金掘り体験会を初開催しました。

今回は、大正時代から昭和20年代にかけて、北星川で砂金掘りが盛んに行われていたことから、当時の歴史を体感してもらうことを目的に、町文化財審議会委員の協力のもと体験会を実施。20名ほどの参加者は、砂金掘りに用いられるパンニング皿で、熱心に砂金を探していました。

砂金の発見には至りませんでしたが、町の歴史に思いを巡らす1日となりました。



基本構想・基本計画 の素案をまとめました

町では、令和2年度から10年間のまちづくりが目指すべき方向性を示す「第8次鷹栖町総合振興計画」の策定作業を、昨年度から2年間をかけて進めてきました。

この間、住民代表の方などで組織する策定委員会を中心に、町民アンケートや団体などへの聞き取り、住民ワークショップ、まちづくりセミナーなどを重ねて、多くの皆さんの参加とご協力のもと、まちの目指すべき将来の姿と、そのため

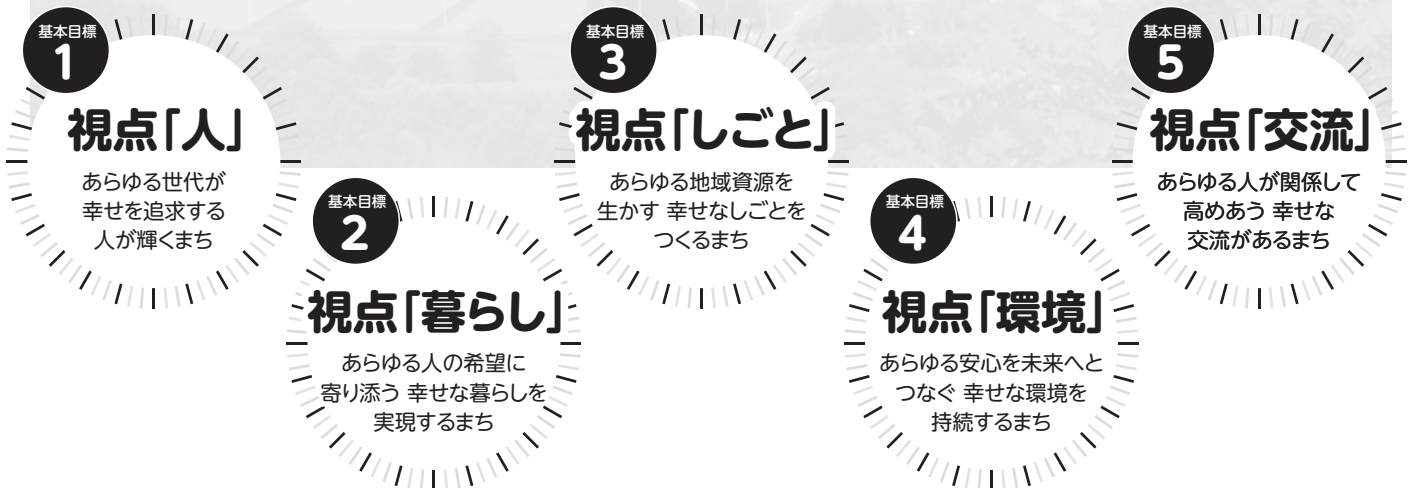
の取り組みについてまとめてきました。

こうした積み上げの成果として、「基本構想（10年間のまちの目指す姿、姿勢と、その実現のために設定する大きな目標を示すもの）」「基本計画（目標を実現するための手段を体系的に整理して、領域ごとに方針を示すもの）」それぞれの素案をまとめ、パブリックコメントとして意見募集をしていますので、ぜひご覧ください。

■基本構想・基本計画の内容(一部)■

まちの将来像

住民力・地域力を生かした「あったかす」なまちづくりは、町民の取り組みの積み重ねにより、この町の基盤となりつつあります。あらゆる立場の町民、子どもからシニア世代まで一人ひとりの暮らしの希望の実現を追求し、幸せを実感できる地域社会の実現を目指します。



● 5つの基本目標 ●

町民の日常の暮らしにひもづく5つの視点を抽出し、その視点ごとに、関連する町民意見を集約化していくことで、それぞれの基本目標へと導きました。5つの基本目標の先では、さらに22の領域ごとに分けて、それぞれ取り組みの方向性を示しています。



パブリックコメント(意見募集)について

計画案の全体は、町HPで公表しているほか、役場総務企画課窓口、各地区住民センター、北野サロンで閲覧可能です。

▶意見募集期間 11月14日(木)まで ▶問合せ 総務企画課地域振興係

お知らせ

**福祉灯油等助成
事業の出張窓口**
健康福祉課地域福祉係

住み慣れた家庭や地域において自立した生活ができるように冬期間の暖房費支援策として、福祉灯油等助成事業の受付を11月から開始しました。次のとおり、出張窓口を開設しますので、ぜひご利用ください。

▼場所・日時

- ・北成地区住民センター
11月13日(水)
午前9時～正午
- ・中央地区住民センター
11月13日(水)
午後1時～4時
- ・あつたかす北野サロン
11月14日(木)
午前10時～午後1時
- ・北斗地区住民センター
11月19日(火)
午前9時～正午

▼その他

助成内容や対象者、持ち物などについては広報10月号をご覧ください。

特定健診受診について

健康福祉課保健推進係
町民課医療年金係

特定健診は、脳梗塞、心筋梗塞などの重症化予防に欠かせない大切な健診です。国の制度により国民健康保険加入者の特定健診受診率や特定保健指導実施率などの取り組みが国保税に反映されています。未受診の方は生活習慣病が重症化しやすく、高額な医療費につながります。自らの体のため、必ず受診しましょう。

5月に対象者へ送付している特定健診無料クーポン券の有効期限は令和2年3月末です。紛失した場合は再発行できますので、町民課医療年金係までご連絡ください。

また、医療機関での血液・尿検査結果または職場健診結果を町へご提出いただくことで、特定健診を受診したとみなすことができる場合があります。了承いただける方は、健康福祉課保健推進係へ提出のご協力をお願いします。

相談

**各種相談会の
お知らせ**
健康福祉課地域福祉係

●かみかわ生活あしんせんター生活・仕事相談

▼日時 11月21日(木)

- ①午前9時30分～10時20分
 - ②午前10時30分～11時20分
- 生活や仕事などでお困りの方全般の相談に応じます。開催日前日午後3時までには電話、FAXなどで予約してください。
- ☎38-8800
FAX33-0021

●きたのまち就労相談会

▼日時 11月21日(木)

- 午後2時～4時
- 「障がいと雇用について」「子どもの将来の仕事」など(予約不要)
- いずれも相談料は無料です。気になる点は、お問合わせください。

▼問合せ

鷹栖町生活福祉相談センター(サンホールはびねす内) ☎87-2112



特別障がい者・障がい者控除の認定

65歳以上の方で、身体(知的)障がい者に準ずる方(要介護状態)は、特別障がい者・障がい者認定を受けることができます。認定されると税金の控除を受けることができますので、年末調整または確定申告の時に申し出てください。

- ▼対象 ①介護保険の要介護1以上であり、日常生活に支障のある方
②寝たきり状態の方(6カ月以上)
- ▼基準日 毎年12月31日
- ▼問合せ ・認定、申請について
健康福祉課健康長寿係 ☎87-2112
・税の申告、相談について
税務課税務係 ☎87-2111



鷹栖養護学校学校公開

北海道鷹栖養護学校 ☎87-2279

鷹栖養護学校では、地域や関係機関の皆さんに、学校での学習内容や子どもたちの様子を見ていただき、本校の教育活動への理解を深めていただきたく、学校公開を実施します。

当日は小学～高等部の授業見学や寄宿舎見学会、教材・教具の紹介や本校卒業後の生活についてのポスター発表を予定しています。

▼日にち 11月29日(金)

▼日程

- ・受付 午前9時15分～
- ・全体会 午前9時35分～
- ・授業見学 午前9時50分～11時45分

▼申込み 11月15日(金)までに電話にてお申込みください。



**年末調整事務説明会
の開催について**
税務課税務係

年末調整の仕方や給与支払報告書(源泉徴収票)、各種支払調書の作成と提出についての説明会を次のとおり開催します。出席される方は、事前に税務署から郵送する年末調整の関係書類を持参してください。

なお、年末調整説明会終了後、消費税軽減税率制度説明会を開催します。

▼日時 11月22日(金)

・年末調整

午後1時30分、

・消費税軽減税率制度

午後3時30分、

▼場所 プラザ・クロス10

▼問合せ

・税務課税務係

・旭川中税務署

☎90-1451

**固定資産税建物の
減失申告について**
税務課税務係

令和元年度に固定資産税が課税されている建物を、平成31年1月2日〜令和2年

1月1日までの間に取り壊しなどで減失した場合は、令和2年度以降の当該建物の固定資産税が課税されなくなり、期限までに申告してください。

ただし、1月以降に申告された場合は、1月1日以前に減失したことを証明する書類が必要です。

▼申告期限

令和2年1月31日(金)

**町税などの納め忘れは
ありませんか**
税務課税務係

町税等は、私たちの生活に直接関わるまちづくりの貴重な財源です。町税等の種類は、町道民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料および介護保険料です。

その納期限は下表のとおりですので期限までに納税してください。納期限を過ぎても納税されない場合は、財産等差押等の処分を行う場合があります。なお、失業や天災などの

特別な事情により納税が困難な場合は、減免の制度などがありませんので、税務係に相談してください。減免制度を利用する場合は、納期限の7日前までの申請が必要ですが、

令和元年度納期限

※網かけ部分は納期終了分

税目	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
町道民税	10/31	12/26	—	—	—	—	—
固定資産税・都市計画税	9/30	12/2	—	—	—	—	—
軽自動車税	5/31(第1期)		—	—	—	—	—
国民健康保険税	9/2	9/30	10/31	12/2	12/26	1/31	3/2
後期高齢者医療保険料	9/2	9/30	10/31	12/2	12/26	1/31	3/2
介護保険料	9/2	10/31	12/26	3/2	—	—	—

税務署



【フラット35】 全国一斉相談会&セミナー

住宅金融支援機構北海道支店 ☎011-261-8306

住宅金融支援機構職員が、住宅取得者向けに、住宅ローンや資金計画などについて、個別相談会を行います。また、専門家による資金計画や家づくりのポイントに関するセミナーも行います。

▼日時 11月23日(土)午前10時〜午後5時
(うちセミナー午後1時〜2時50分)

▼会場 旭川市大雪クリスタルホール第2・第3会議室(旭川市神楽3条7丁目)

▼定員 相談会1組/1時間 セミナー20名

▼参加費 セミナー・相談会ともに無料

▼申込 11月22日(金)まで、住宅金融支援機構北海道支店

☎011-261-8306(平日午前9時〜午後5時)

農産加工施設「四季の里」で 製造された自家用人参ジュースに 関するお詫びとお知らせ

問合せ 産業振興課農林畜産係 ☎87-2111

このたび、四季の里において、利用者が体験加工で製造した、自家用人参ジュースの品質に一部異常が見られ、ジュース瓶のふたが破損する事故が数件発生しました。

そのため、ジュース瓶の回収および配布先への廃棄依頼を実施させていただきました。発生原因については調査中ですが、衛生管理の強化を図るため、加工室の清掃委託を実施しております。

利用者や配布先の皆さんには多大なご迷惑をお掛けし、心より深くお詫び申し上げます。

今後も町民の皆さんが安心して利用できるよう管理体制の強化および見直しのため、加工利用の一部を、しばらくの間制限しておりますので、ご理解をお願いします。

HAPPY BIRTHDAY

おめでとう たかすのアイドル

— 今月、満1歳になる子どもたちを紹介します



おうすけ
吉崎 応亮 くん

男の子★隆裕・真海さんの子
よく食べよく寝てよく遊び、やんちゃ
ボーイに成長中! よろしくね☆

平成30年11月4日生まれ



そうすけ
小澤 颯介 くん

男の子★卓也・愛梨さんの子
お兄ちゃんに鍛えられて頑丈に成長
中☺️外あそびと根菜が大好き♡

平成30年11月5日生まれ



さくら
片方 咲良 ちゃん

女の子★謙司・加奈子さんの子
お兄ちゃん達、パパは私にメロメロ♡
泣くと皆で笑わせてくれるの

平成30年11月7日生まれ



かのん
佐藤 叶望 ちゃん

女の子★訓嗣・志乃さんの子
最近イヤイヤを覚えました、笑顔が可
愛い女の子です♪

平成30年11月8日生まれ



ひろ
小松田 紘 ちゃん

女の子★光・依子さんの子
トマト大好き♡トマトがおいしいたか
すに生まれてよかったな〜♪

平成30年11月17日生まれ



滝田 かなさ ちゃん

女の子★肇・若菜さんの子
好奇心旺盛なイタズラっ子♡見かけ
たらぜひ!!声をかけてください☺️

平成30年11月22日生まれ

鷹栖地区住民センター
展示コーナーについて

教育課生涯学習係 ☎87-2028

10月は、町内の絵画サークル「のぎくの会」40周年記念展示の第2弾として、会員の方々の個展が週ごとに入れ替わりで開催され、多くの方にご覧いただきました。11月は、町内在住の西田勝枝さんによる「北海道の民話・伝説」の切り絵展を行います。

【今月のスケジュール】

11月27日~12月8日

「北海道の民話・伝説」切り絵展(西田勝枝さん)

来年3月まで空き期間あり!
申込・問合せは教育委員会へ!



今月号に「町長への手紙」を折り込んでいます。皆さんが日ごろ抱えている身近な問題や、まちづくりのアイデアをお気軽にお寄せください。

【問合せ】総務企画課企画広報係



献血にご協力を!

11/27
(水)

- サンホールはびねす前
午前10時50分~11時50分
- 鷹栖町役場前
午後3時50分~4時50分

主 催: 鷹栖町献血推進協議会
後 援: 鷹栖町ライオンズクラブ
問合せ: 鷹栖町健康福祉課保健推進係



※1 予約制9:00~11:00 場所:はびねす
 ※2 予約制(健康福祉課保健推進係:☎87-2112)
 ◎郷土資料館開館日(毎週水・土曜日/10:00~16:00)

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
	 はびねすバス利用者への町営バス無料利用日  はびねすバス利用者無料送迎バス運行日(A・B)		11/6 ●ブックスタート ●ななかまど大学 ●乳幼児健診 ●秋のまちづくり懇談会(北成)	7  ●こころの健康相談(※1)	8 ●児童生徒音楽発表会(メロディーホール) ●秋のまちづくり懇談会(中央)	9 ●鷹栖保育園お遊戯会 ●鷹栖養護学校たかよう祭 ●道民芸術祭・上川管内中央部芸術祭 ●まちづくりセミナー
10 ●道民芸術祭・上川管内中央部芸術祭	11  ●冬の交通安全運動(~20日)	12 ●老人会送迎日(親交・藤野) ●地域防災力向上セミナー(北成)	13 ●女性サロン ●栄養・運動教室※2 ●福祉灯油等助成事業出張窓口(中央・北成) ●地域防災力向上セミナー(北斗)	14  ●福祉灯油等助成事業出張窓口(北野)	15	16
17	18  ●がん検診センター送迎バス運行(北野)※2	19 ●老人会送迎日(北成) ●こころの健康づくり講演会 ●福祉灯油等助成事業出張窓口(北斗)	20 ●ななかまど大学	21 	22	23
24	25  ●デコぼん茶屋(はびねす)	26 ●老人会送迎日(長寿) ●地域防災力向上セミナー(中央)	27 ●デコぼん茶屋(北野サロン) ●献血車巡回日 ●地域防災力向上セミナー(北野)	28  ●ゲートキーパー研修会 ●地域防災力向上セミナー(鷹栖)	29 ●第6回議会臨時会	30 ●地域共生社会フォーラム
12/1	2 	3 ●老人会送迎日(親睦)	4 ●ななかまど大学	5 		

広報たかす

11

NO.818
令和元年
11月号

創刊/1949年(昭和24年)
発行日/2019年(令和元年)

11月20日
11月5日

発行者/鷹栖町 編集/総務企画課
北海道 上川郡 鷹栖町 南1条3丁目5番1号

【10月25日現在】人口と世帯数

人	□	6,826人 (+2)
男		3,232人 (±0)
女		3,594人 (+2)
世帯数		3,069戸 (+5)

()内は前月比

10月中救急出動状況

急病	21件 (20人)
一般負傷	7件 (6人)
交通	1件 (1人)
その他	2件 (2人)
月合計	31件 (29人)
2019年累計	408件 (388人)

※10/1~10/25 ()内は搬送人員

秋のチャレンジデー結果!

愛別町と東神楽町、鷹栖町の3町で、町内で1日に15分以上健康づくりを行った参加人数の割合を競うチャレンジデーの結果は次のとおり

順位	町名	割合	人数
1位	愛別町	55.4%	(1,546/2,790人)
2位	鷹栖町	33.8%	(2,313/6,847人)
3位	東神楽町	22.7%	(2,337/10,290人)

~窓口から~

こんにちは、よろしくね

氏名 両親

北野東 中山 楓椏ふうかちゃん 雄佳おすけ 貴澄たか

おくやみ申し上げます

氏名 年齢

瑞穂 山本 英則ひであき 69歳

鷹栖南 浦田八重子やえこ 90歳

鷹栖南 川上ハナエはなえ 86歳

ハーモニー 吉川キヨ子きよこ 91歳

あたたかい心 ありがとうございます

○社会福祉協議会へ
 ☆香典返しご寄付

・中村 宣子のぶこ さん
 ・絹笠真由美まゆみ さん

編集後記

日が落ちるのが早くなり、冬ももうすぐそこです。冬にはクロカンや文化祭、パレットヒルズでのアクティビティなど、冬ならではの行事やイベントが盛りだくさん。今から楽しみです。

ただ、雪は降りすぎませんように。(佐)

次号は12月5日(木)発行です
 <表紙>オサラッペ川調査隊! (清掃活動)